

第1141回経営委員会資料  
平成23年4月12日

# 2010年度 放送評価調査の結果について

---

## 2010年度の調査の概要

- ◇ 調査目的……………NHKの放送に対する視聴者の評価を把握する
- ◇ 調査方法……………電話法（RDD追跡法）

◇調査時期	2010年 6月11日(金) ～13日(日)	2010年 9月3日(金) ～5日(日)	2010年 11月19日(金) ～21日(日)	2011年 3月4日(金) ～6日(日)
◇調査相手	全国20歳以上 2,203人	全国20歳以上 2,203人	全国20歳以上 2,079人	全国20歳以上 2,133人
◇調査回答数 (率)	1,365人 (62.0%)	1,374人 (62.4%)	1,334人 (64.2%)	1,334人 (62.5%)

## 調査項目（全体評価）

信頼	NHKの放送を信頼しているか
満足	NHKの放送に満足しているか
親しみ	NHKの放送に親しみを感じているか
独自性	NHKの放送は民放にはない特色があると思うか
社会貢献	NHKの放送は社会の役に立っていると思うか

## 調査項目（側面別評価）

正確・公平	事実を正しく、公平に伝えている
生命・財産を守る	災害、大事件、大事故のニュースをいち早く伝えている
娯楽性	楽しんだり、リラックスしたりする番組を放送している
知識・教養	知識や考えを深める番組を放送している
実用性	仕事や生活に役立つ番組を放送している
地域への貢献	地域に役立つ番組を放送している
文化の継承・発展	伝統文化の継承や、新しい文化の発展に役立つ番組を放送している
福祉	お年寄りや障害のある人々のための番組を放送している
教育	子どもや青少年のためになる番組を放送している
国際理解	国際理解に役立つ番組を放送している

## 回答方式

15項目それぞれについて、下記のように点数で回答

5点＝信頼（満足ほか）している

4点＝まあ信頼（満足ほか）している

3点＝どちらともいえない

2点＝あまり信頼（満足ほか）していない

1点＝信頼（満足ほか）していない

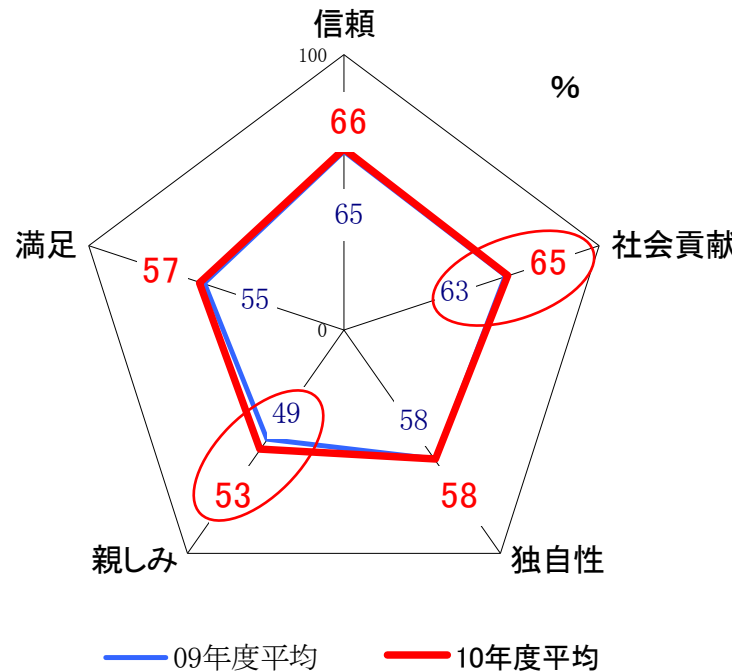
分析には、項目ごとの特徴がより鮮明になる  
「肯定的回答（5点＋4点）」の率を使用

# <2010年度の結果> 全体評価・側面別評価

## 全体評価

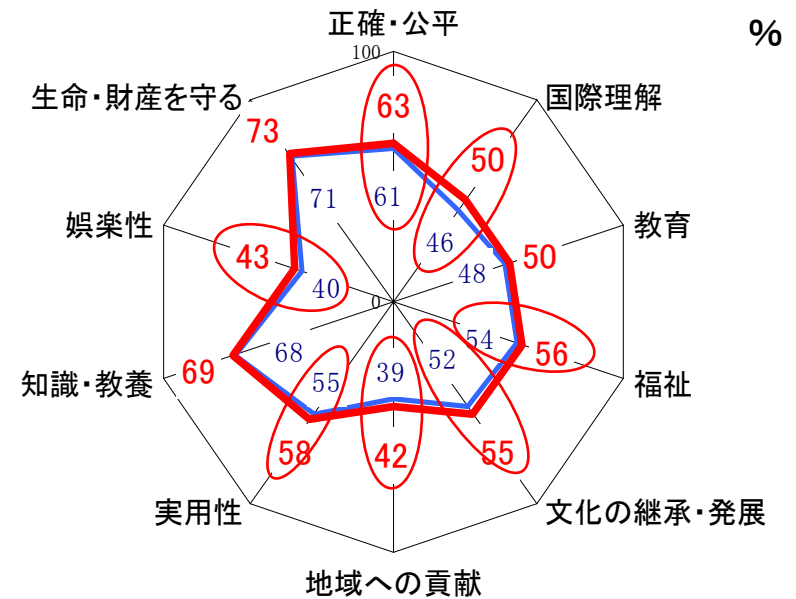
\*  
(肯定的な回答の割合)

\*信頼+まあ信頼、ほか  
\*\*満足+まあ満足



## 側面別評価

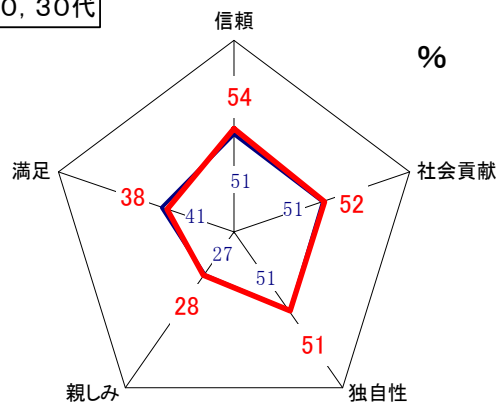
\*\*  
(肯定的な回答の割合)



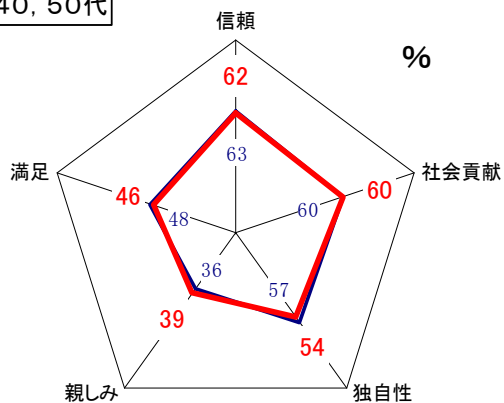
数字の色: 赤は2010年度平均、青は2009年度平均  
 ○ (赤) は、2009年度の平均と比較して統計的に高い。  
 ○ (青) は、2009年度の平均と比較して統計的に低い。(以下同様)

# 男女年層別全体評価

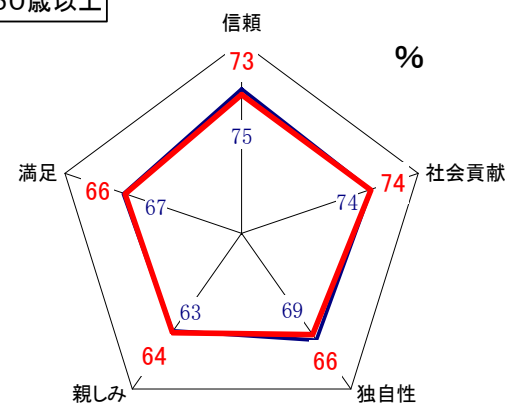
男20, 30代



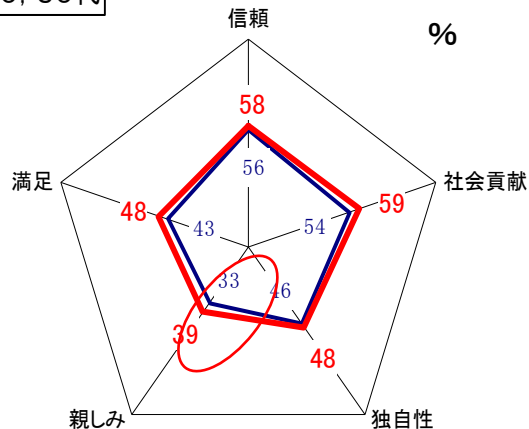
男40, 50代



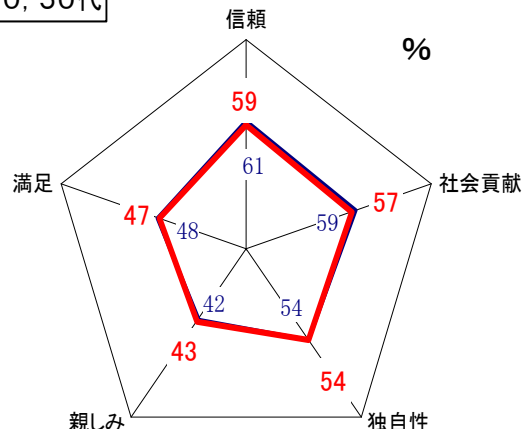
男60歳以上



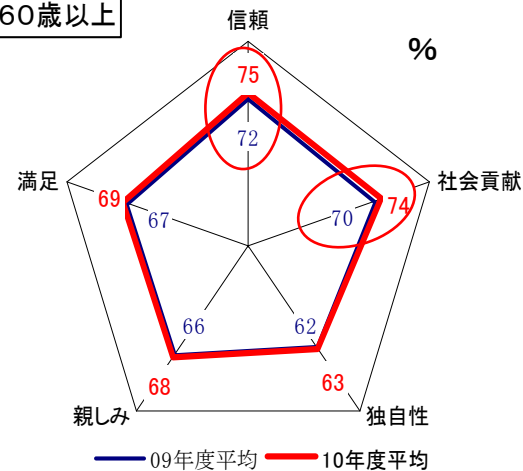
女20, 30代



女40, 50代



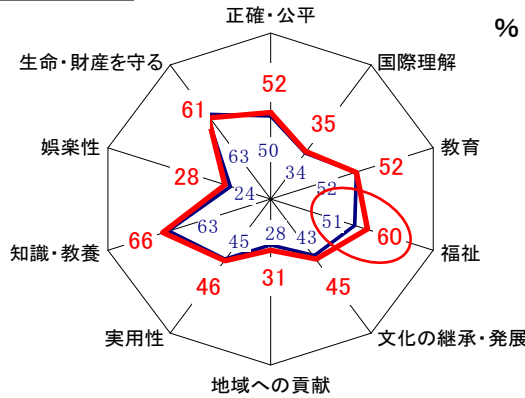
女60歳以上



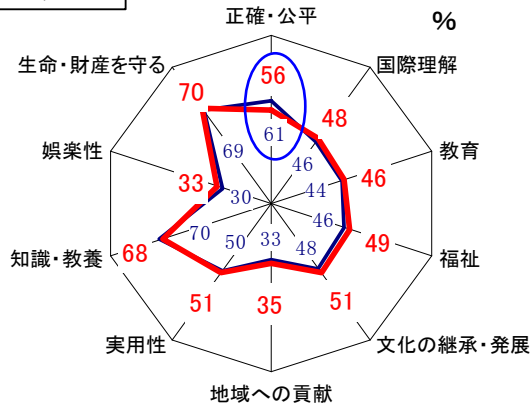
— 09年度平均 — 10年度平均

# 男女年層別側面別評価

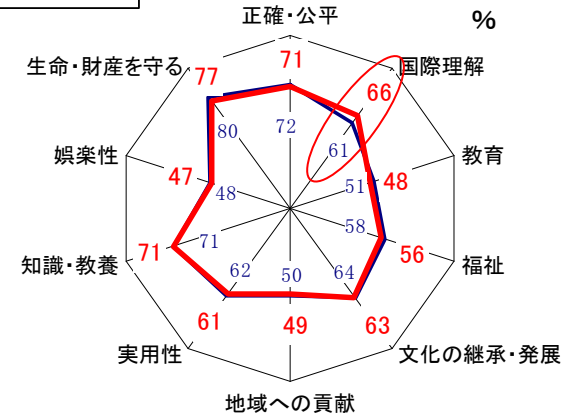
男20, 30代



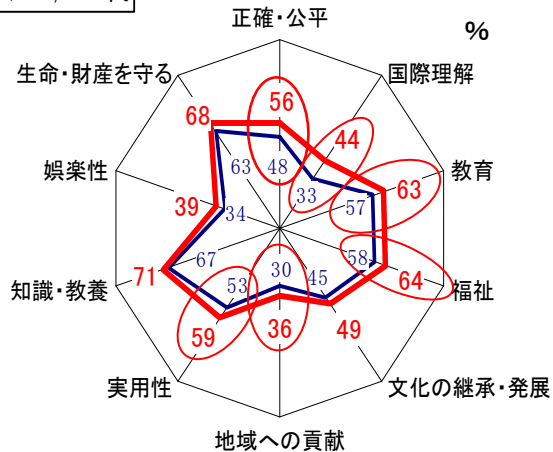
男40, 50代



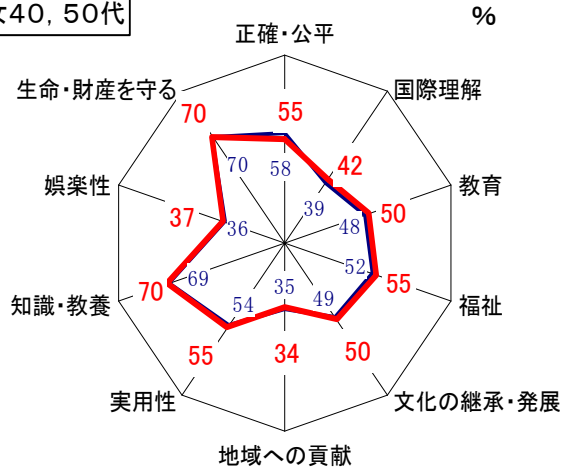
男60歳以上



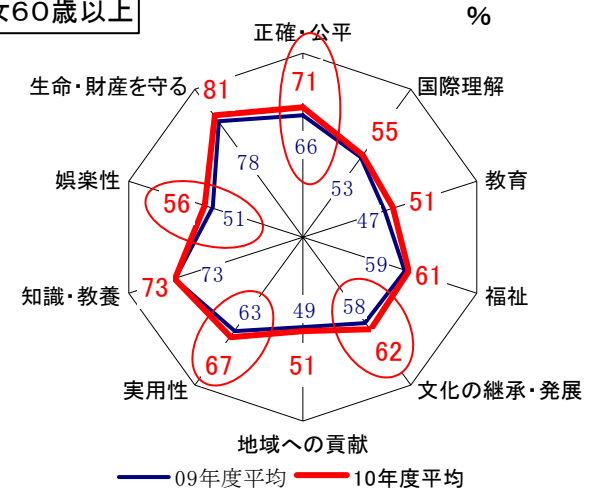
女20, 30代



女40, 50代



女60歳以上

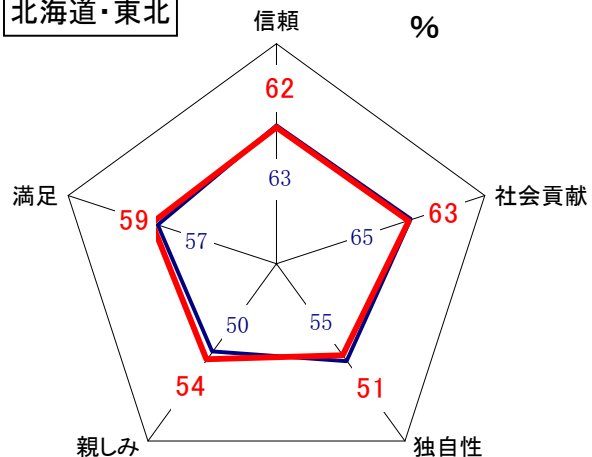


— 09年度平均 — 10年度平均

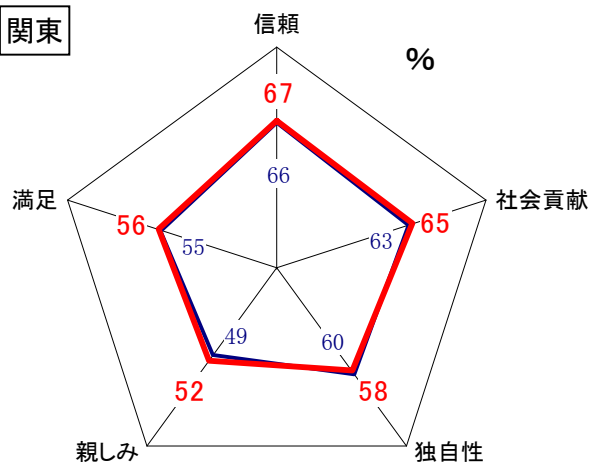


# 地方別全体評価

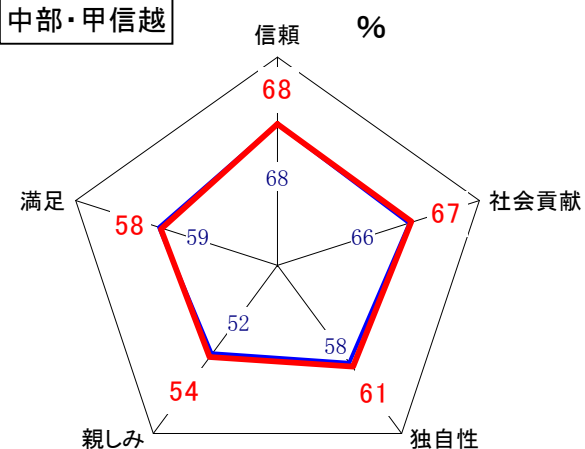
北海道・東北



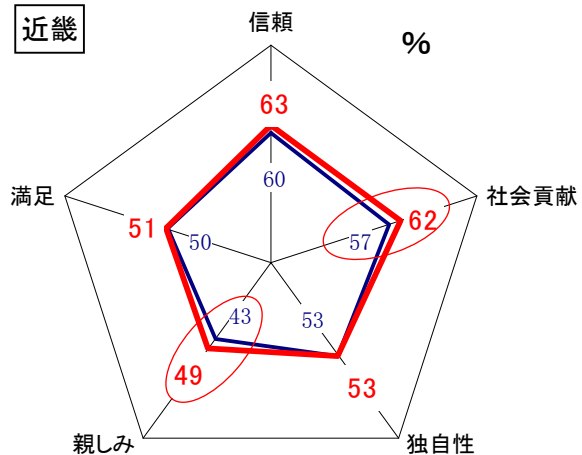
関東



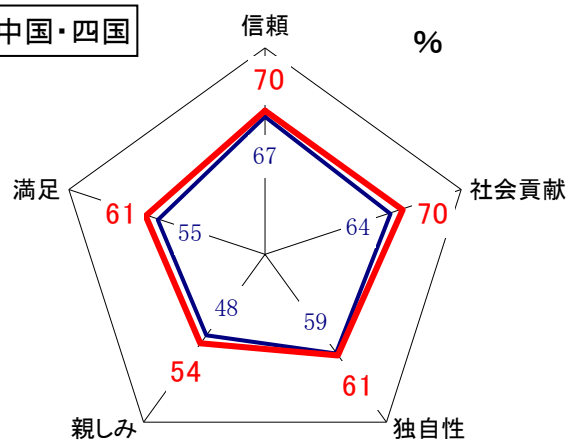
中部・甲信越



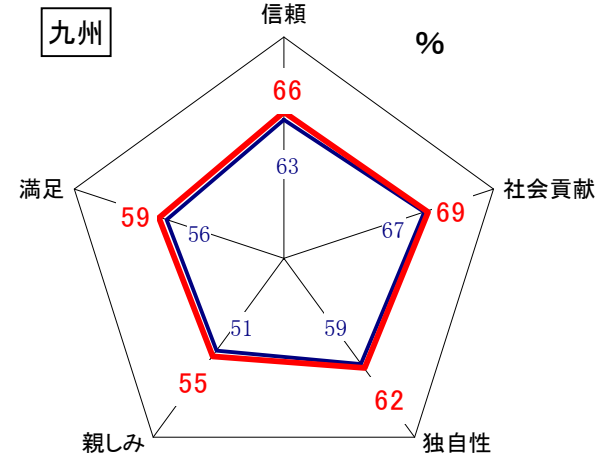
近畿



中国・四国

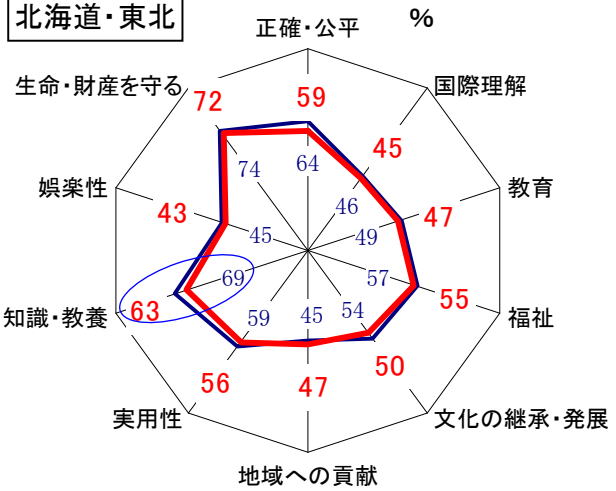


九州

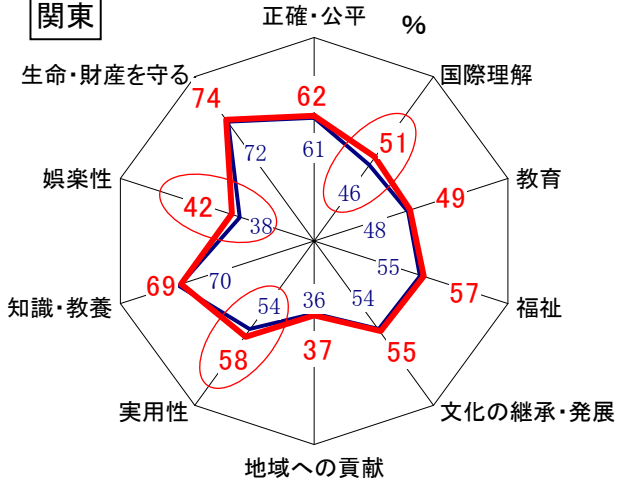


# 地方別側面別評価

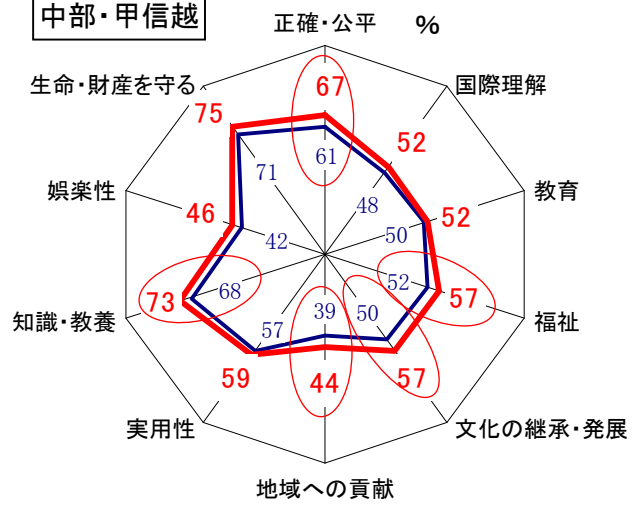
北海道・東北



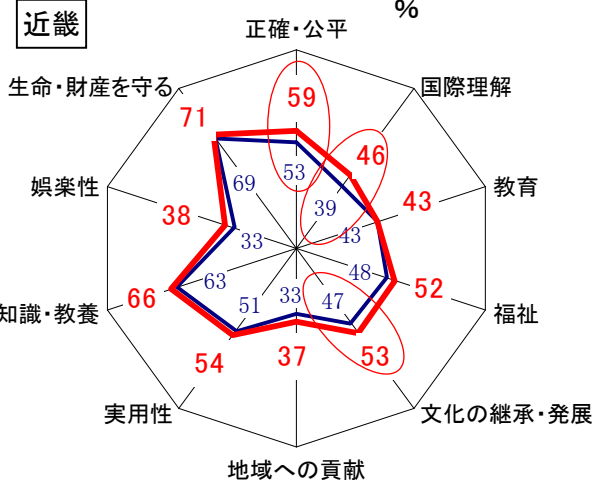
関東



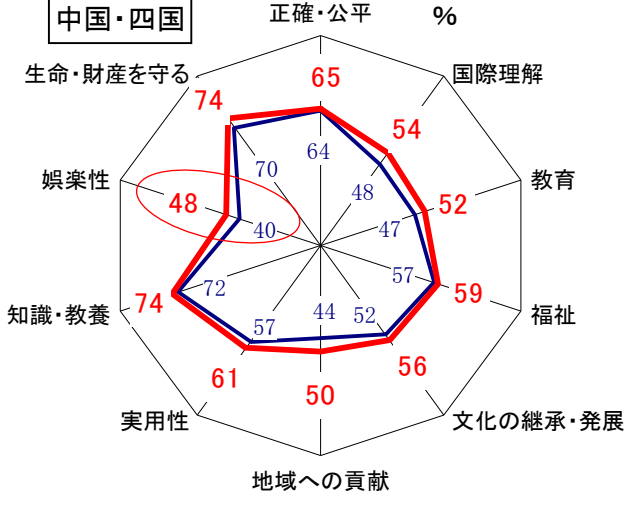
中部・甲信越



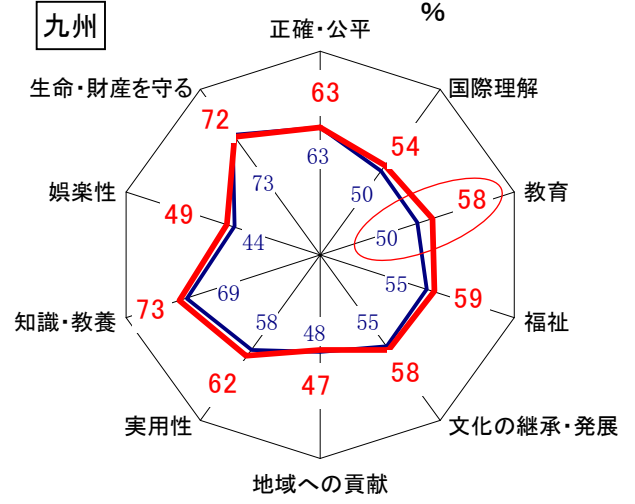
近畿



中国・四国

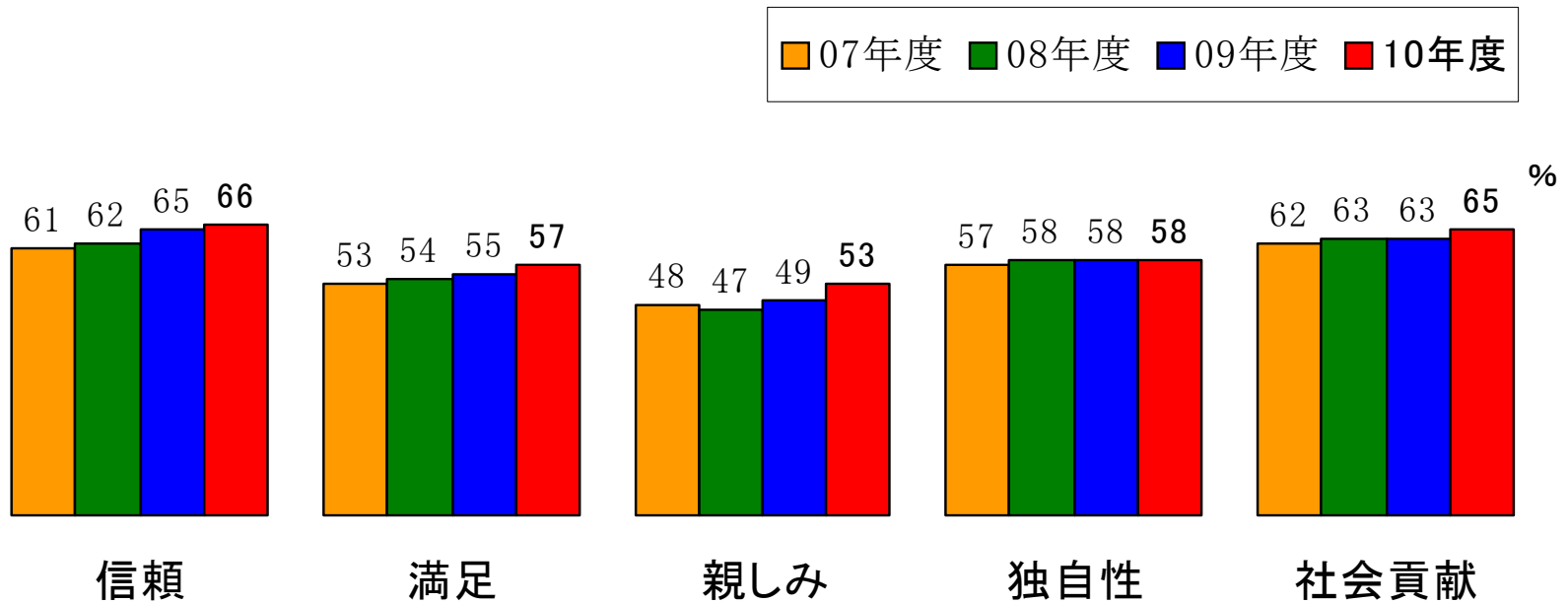


九州



# 年度平均の推移（全体評価）

肯定的回答 2007～2010年度平均の推移



# 年度平均の推移 (側面別評価)

肯定的回答 2007～2010年度平均の推移

